

メディカル・データ・ビジョン株式会社

旧株主の皆さまへ

関係者の皆さまへ

上場廃止のごあいさつ

平素より格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

メディカル・データ・ビジョン株式会社は、2026年4月24日をもちまして東京証券取引所プライム市場から上場廃止となりました。当社は2003年8月20日に創業し、2014年12月に東証マザーズ市場に上場、その後の2016年11月に東証第一部に指定替えとなり、後にプライム市場に移行しました。

創業時の理念は、今も変わらず、「医療を選択できる社会」の実現です。事業をスタートして以来約23年、経営支援システムを提供する病院と信頼関係を築き、匿名加工した診療データをお預かりし、独自のノウハウでデータクレンジングを施した国内最大規模の医療ビッグデータを構築してきました。そのデータの実患者数は2026年3月末時点で実患者数5,756万人に達し、実臨床での仮説を証明したり、薬剤の安全性を検証したりするためのRWD（リアルワールドデータ※）として、病院の医師や研究者の皆さま、製薬会社さまなどに活用していただいています。

※臨床試験などの特定の環境下ではなく、日常生活や実際の医療現場で集められる健康・医療に関するデータの総称

今後も創業時の理念を貫きながら、日本生命グループが目指す「誰もが、ずっと、安心して暮らせる社会」の実現に向け、その一員として取り組みます。当社サービスを通じた病院メリットの最大化、医療ビッグデータの活用による患者・国民メリットの創出に引き続き尽力することで、地域の健康を支える病院をサポートし、地域の人々が健康で安心した暮らしを送れる社会の維持・発展に貢献してまいります。

引き続きご支援を賜りますよう、何卒よろしく願い申し上げます。

2026年4月24日

代表取締役社長 岩崎博之